

つかいみち
一般会計の主な用途については6~7ページに記載しています。

特別会計 後期高齢者医療

1億1720万円

被保険者数は前年度と同数の1,500人と見込んでいます。一人当たりの年額保険料は平均すると52,487円（対前年度376円増）の見込みです。総額では、前年度対比0.2%増となります。

特別会計 公共下水道

8億2000万円

処理場の耐震実施計画の策定を計画しています。浄化センターの維持管理費、公債費（借金の返済）などの経常的な経費が中心で、総額では前年度対比2.5%増となります。

平成25年度
予算の概要

一般会計・特別会計のなかみです

予算総額
83億8720万円

一般会計 一般会計

56億7500万円

スマートインターチェンジ建設関係経費（2億6311万円^{※1}）を優先させ、事業の見直しによって経費の削減に努めました。その他、公債費（借金の返済）の増加などがあるため、総額では前年度対比5.6%増となります。
（※1 認可前のアクセス道用地代、土地改良費含む）

特別会計 国民健康保険

15億6500万円

被保険者数は、前年度と同数の4,300人で、保険給付費が1,906万円の増額と見込んでいます。一人当たりの年額保険料は平均すると93,702円（対前年度1,274円増）の見込みです。総額では、前年度対比1.7%増となります。

特別会計 水道事業

2億1000万円

総合行政情報システムへの変更に伴い、ハンディターミナルシステムを導入し、検針・納入通知書・口座領収書の発行を行います。昨年度、配水場の耐震診断を完了したので総額では、前年度対比4.0%減となります。



検針と伝票発行に使うハンディターミナル

これが
安八町の
お財布の
中身です

この春から採用された
新人職員のうちのおふたり